



9/7(土)~16(月祝)メルヘンと遊びの世界展 今年もシティギャラリーにて「メルヘンと遊びの世界展 27」が行われました。今年のテーマは、「へんてこ」、面白そうな遊びが沢山浮かびます。4月から準備を始めますが、遊びのアイデアのストックは一年中考え貯めて練っていきます。

9月になってもより一層暑い日が続き、涼しい会場は今年も初日から沢山のお客様にご来場頂きました。

今年の担当会場は、第3展示室、第6展示室、コアホールの公演でした。第3展示室は、親子の時間をゆっくり過ごしてもらおう部屋として、子ども劇場、時をつむぐ会、文化課の共同でそれぞれのおすすめ「へんてこ絵本」を中心にカーペットを敷き、小さな椅子を並べて簡単なカードゲームなども用意し、壁には数年前のメルヘン展で作った「おはなし迷路~ももたろう」を貼りました。親子で兄弟で絵本をめくりながらクスクスと楽しそうな様子が見られました。

第6展示室は、へんてこ満載です。壁には新作おはなし迷路の「3匹のこぶた」を飾ります。今年も身近な素材で誰でも作れる遊びの提供をコンセプトに幼児から遊べる10種ほどのコーナーを用意しました。マグネット福笑い(普通の顔とピカソ風の顔)、ぶらぶら人形シアター。等身大のきせかえ遊びは、お姫様のドレスや消防士、バッドマン、金髪、ボディコン、バックや帽子など大人も子どもも鏡の前で大騒ぎです。スタッフも「こちらもお似合いですよ」などと声を掛け笑いが広がります。会場でのなにげない会話も遊びの魅力です。



また、体を動かす「簡単バスケットボール」が子どもに人気でした。体を動かす遊びが十分でないとしっとりする室内遊びを楽しむことは難しいようです。大きな子も小さな子も第6展示室に入り、しばらくボールを投げたり拾ったりして体を動かしてからパズルや石づみ、お魚神経衰弱などをしました。

ほくこくぼの工作は「へんてこ手品キット」。工作はもちろん、手品の話術も伝授します。自分で作ったキットを使い、大人の前で披露し拍手をもらう子ども達の誇らしい顔はとても素敵でした。前半、7日、8日はハローフォーラムで縁日広場が開催され、シティギャラリーも大変な人手で第6には1日1,000人を超えるお客様がみえました。

平日は、幼稚園、保育園がお散歩コースで寄ってくれます。平日の工作は、「へんてこメガネ」にし、折り紙やセロファンを使い、かっこいいメガネを団体で作ったり、親子で作ったりしました。みんな、自作のメガネをかけてきせかえの衣装で記念写真を撮っていました。平日に団体で来た子どもたちのリクエストで改めて親子で土日に来てくれる方もいました。

後半14日はコアホールで「いつでもどこでも~びりとブッチ」のクラウンショーの舞台を親子で鑑賞しました。生の舞台を親子で観る機会は少ないらしく、嬉しい感想を沢山頂きました。

15日、16日には、昨年好評だった子ども劇場有志「からっ風」による「パクちゃん人形劇」を午前、午後の2回行いました。時間に合わせて会場に来てくれる親子もいて 演者との掛け合いに生のプチ舞台体験を楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

メルヘンで使ったおもちゃは、保育園に寄付したり、また、会場で作りを聞いてくださる保育士さんやお母さん、お父さんの手により子ども達に長く楽しんでもらっているようです。

今年も沢山の笑い声と共に10日間で約2,000人のお客様にご来場頂き、子どもたちからエネルギーをもらったメルヘン展でした。来年のメルヘン展は、9/13(土)~23(月)の開催予定です。是非、会場でお会いしましょう。

理事長 高見澤 佳子

10/14 子どもあそびバザール開催 観音山ファミリーパーク芝生広場にて「子どもあそびバザール」を開催しました。

なんと、子どもあそびバザールのテーマソングができ、オープニングは有志バンドの生演奏からのスタート！青空にぴったりの曲で、自然に体がゆれていました。

会場内は親子で考えたあそびのお店がずらりと14店舗も並び「子ども市」ができあがりました。子ども市に参加した親子は、目的である「人とかかわる楽しさ」「親子で一緒につくりあげる楽しさ」「達成感を味わう」ことができたのではないかと感じます。そのほかにも、まめっちょの会やミニシアターのブースでは、幼児親子向けにわらべうたあそびだったり、大型絵本の読み聞かせだったりゆったりとした雰囲気の中で親子時間をすごしていました。ステージの方も、みんなが口ずさむ曲が演奏されていたり、歌たったりと楽しめていました。



天気にもめぐまれ、ゆったり優しい時間がながれていました。

今年の子どものあそびバザールでは、赤い羽根共同募金会、観音山ファミリーパーク、ご協賛いただいた企業・団体の皆様、ボランティアの学生等、ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。 事務局長 田口 和江

◎ **NPO 法人 高崎子ども劇場** ◎

2024年10月31日発行

◆住所 高崎市飯塚町46-6 Tel:027-386-6454 Fax:027-386-6453

事務所開所 月・水・金曜 10~15時(変更有り、要確認) ※機関紙はらっぱは年4回発行予定

←メール*yha_kodomo@yahoo.co.jp

ホームページ <https://www.takasaki-kodomo-gekijou.org/> →

◆会員 入会金*世帯500円/会費*世帯月額1500円

※舞台鑑賞・他活動には別途参加費がかかるものがあります。詳細はお問合せ下さい

◆支援会員(個人・団体)・サポーター会員も募集中



これからの舞台鑑賞会

2025年3/28(金) 人形劇団ひとみ座公演
「おいしいのぼうけん」 10:45 開場 11:00 開演
 高崎市総合福祉センター3階会議室
 チケット販売方法等、後日 SNS でお知らせ

ひとり人形芝居
 びっくり箱のような楽しさと
 手に汗にぎるドキドキを
 お届けします



9/7~16 メルヘンと遊びの世界展 27 楽しかったわ



第6展示室「へんてこあそびがいっぱい」
 第3展示室「へんてこ絵本がいっぱい」の一部
 9/14 舞台鑑賞会「いつでもどこでも びりとブッチィー」

普段とは異なる手作りのおもちゃに触れたり、作業したり、
 ゆっくりとした環境で絵本を読むことができ、子どもにとっ
 ても親にとっても良い機会になりました。(大人)



「いつでもどこでも びりとブッチィー」

めっちゃ面白かったです。特に、卵の場面では、ハラハラ
 して胸がしめつけられるような、くすぐったいような気持ち
 になりました。最後は、落ちなかったのでほっとして、沢山
 笑いました。(N)

すごいたのしかったです。またあったら、てじなをみせ
 てください。たのしかったです。だいすきです。
 (小1)

最高でした！お2人の表情と動きに魅了され、大笑いし
 てクスリと笑って微笑むあっという
 間の1時間でした。小さな子から大
 人まで楽しめる、とても暖かく優しい
 時間でした。また会いたいです！！
 (S)



子ども達は、手作りのおもちゃやパクちゃんに目を輝かせてい
 ました。絵本も「これ知ってるよ 面白いんだよ」と、一生懸命紹
 介してくれました。素敵企画をありがとうございました!!

(PN おみおみ)

紙のドレスの着せ替え遊びが、とくに楽し
 かったです。(年少親子)



にんぎょうげきあそびがたのしかったよ。
 またくるね(小1)



手品の工作が楽しかった様です。家に帰っ
 てからも家族にたくさん手品を見せてくれ
 ました。(大人)

手品でいろいろなのがあって、それをでき
 るようになったのが、うれしかったです。お
 家でいっぱい見せたいです。(小5)

10/14 子どもあそびバザール 楽しかったわ

色んなお店が出ていて楽しかったです。
 来年はどんなのが出るのか楽しみです。
 私は2回目の参加でしたが、今回も沢山のお客さんが
 来てくれて、うれしかったです。
 今年は、大きい声で、お客さんに「いらっしやいませ」
 と、声をかけることができました！(出店 小3)



あそびバザールは、毎年 様々な工夫のあるお店が並び、私も子ども達も楽しみにしています。到着してすぐ、あ
 っという間にポイントラリーをクリアし、次はお店を端から回ること。わなげ・玉入れ・射的など、お店を次々
 と回る子ども達。UFO キャッチャーは昨年も見ましたが、今年は紙製から木製にレベルアップしていました！
 お店の景品がみんな豪華で、すみっコぐらしやリラックマを見つけては、2人とも大はしゃぎ。お菓子もリュッ
 クにどっさりと貰い、2人とも満面の笑み。最後に、楽器作りのお店でマラカスを作りました。自分で選んで作
 った楽器は、愛着が湧きます。

家に帰ってからも、歌いながら振っていました。翌日、次女から「昨日、すごく楽しかった！」と嬉しい報告が
 ありました！また来年も、子ども達を連れて参加したいです。(S)



最初は緊張したけどみんなが優しくなったからとっても楽
 しかったです(^v^)(出店 小3 U)

お店番が忙しくて他のお店をあまり見られなかったのが
 ざんねん。でも、お客さんが沢山来てくれて、ガチャガチ
 ャとか、キーホルダーとか沢山出来たのが嬉しかった。
 ボランティアのお姉さんとゲームできたのが楽しかった。
 (出店 小4 K・小2 H)

